

科目区分	専門科目・がん治療学系		
授業科目名	精密診断に基づくがん治療学		
担当者名	責任者 柴田 浩行	分担者	授業計画の担当教員を参照
単位数	1単位(選択)	配当年次	1,2年次
授業形態	Web Class	実施場所	—
開講期間	2026年4月下旬頃から2027年2月まで		
開講曜日・時間	Web Classでのオンデマンド講義ですので、随時受講してください。		
授業の概要・到達目標			
<p>がんに対するPrecision Medicineは治療の分野にも及んでいる。こうした傾向は多くの癌腫の治療で始まっている。「がんプロ」が開始されて10年の年月が経った。その中で治療法も大いに変遷している。それらの内容をリニューアルし、本授業では最新の治療方針について理解することを目的とする。特に、放射線治療は体に優しい照射方法や粒子線などの新規の方法も広まりつつある。基本を理解した上で、最新の放射線治療についても理解を深めることを目的とする。</p> <p>また、5大がんと呼ばれるようなメジャーな癌腫では外科治療、薬物療法ともに進歩が著しい。これらの分野についても従来の教授内容を大幅に刷新する。さらに、集学的な治療の重要性がいや増しており、未来のがん専門医療人として治療体系の全貌を理解し、実践することを目標とする。</p> <p>本科目では全国がんプロオンライン教育プラットフォームへ利用登録を行い一部講義を聴講する。科目履修登録終了後に受講者へメールで案内する。</p>			
授業計画			
	授業の概要及び到達目標 (授業内容)	担当教員名	講座名
1	放射線物理	和田 優貴	放射線医学
2	放射線生物	和田 優貴	放射線医学
3	放射線療法総論	和田 優貴	放射線医学
4	画像診断	森 菜緒子	放射線医学
5	各論Ⅰ 緩和照射	和田 優貴	放射線医学
6	各論Ⅱ 乳癌・子宮癌・消化器癌	高木 倫子	放射線医学
7	各論Ⅲ 中枢神経、肺癌、泌尿器	熊谷 聡	放射線医学
8	肺がんについて知る[肺癌(外科)]	今井 一博	胸部外科学
9	肺がんの化学療法～最近の話題～	奥田 佑道	呼吸器内科学
10	腫瘍外科学概論(共通知識4.臨床腫瘍学概論の「腫瘍外科学概論」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
11	腫瘍外科学 消化器がん(胃・十二指腸) (専門知識1.腫瘍外科学の「消化器がん(胃・十二指腸)」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
12	AYA世代患者の妊孕性温存療法の実践	熊澤 由紀代	産婦人科学
13	腫瘍外科学 消化器がん(直腸・肛門) (専門知識1.腫瘍外科学の「消化器がん(直腸・肛門)」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
14	腫瘍内科学 消化器がん(大腸) (専門知識2.腫瘍内科学の「消化器がん(大腸)」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
15	乳癌	寺田 かおり	胸部外科学
16	がん患者の社会的サポートとサバイバーシップ (次世代共通1-1.緩和医療・痛みの「がん患者の社会的サポートとサバイバーシップ」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
17	前立腺癌	成田 伸太郎	腎泌尿器科学
18	がんの緩和ケア・サポーターシップ総論 (次世代共通1-1.緩和医療・痛みの「がんの緩和ケア・サポーターシップ総論」内から1講義を選択して視聴)	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	
19	膵癌の化学療法について[膵癌(薬物療法)]	福田 耕二	臨床腫瘍学
20	がん相談支援	秋山 みどり	看護部
成績評価の基準と方法			
成績の評価は、提出したレポートの内容を考慮して行う。			
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)			
柴田 浩行, hiroyuki@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項			
履修に関する情報: Web Classと全国がんプロオンライン教育プラットフォームにより、講義を各自視聴してください。視聴期間: 4月下旬～2月まで			
この科目の単位数は1単位のため、20コマある講義から 任意の8コマを選択して視聴 してください。 ※講義動画の更新を予定しており、年度途中でも講義内容が変更となる可能性があります。			
教科書・参考文献: 特になし			
自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			